

アルミフレーム  
構造を活かした  
コンパクトな  
マグネット  
シートセパレータ

**MGSS-FA-4040**



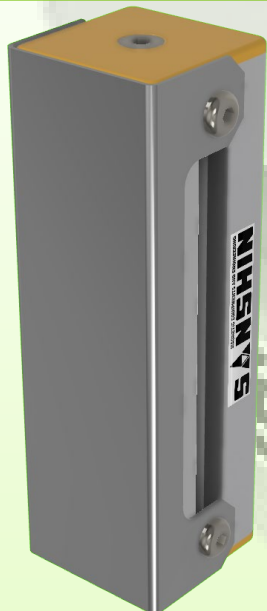
※オプション装着品

超強力なネオジウム磁石内蔵で  
コンパクトでも強磁力



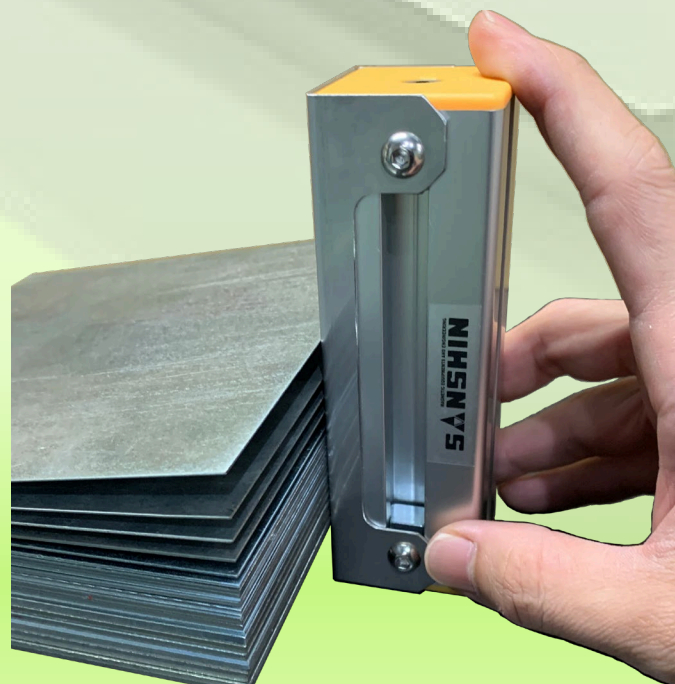
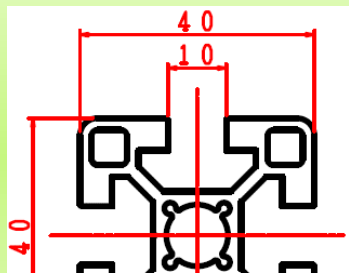
マグネット応用機器の専門メーカー  
**山信金属工業株式会社**

製品サイズ  
130x42x40(mm)  
※突起部含まず

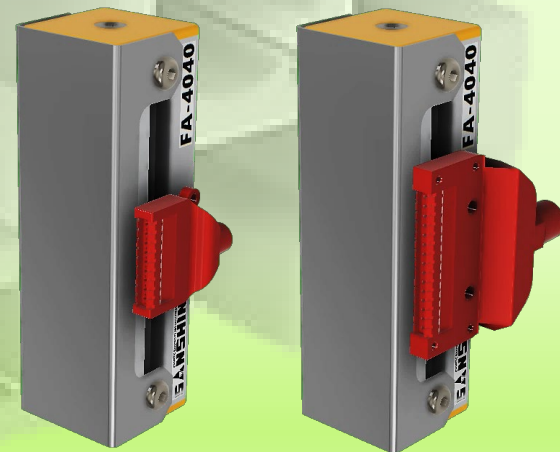


- ◆ 本体にアルミフレームを採用し、全体の軽量化を図っています
- ◆ 便利なレール構造を活かし、さまざまな用途にご使用いただけます
- ◆ お客様設備への後からの増設や現場改善などにご活用頂けます
- ◆ 溝幅10mmのアルミフレームで、M8までのボルトサイズに適用しています
- ◆ ミスミ製アルミフレーム(8シリーズ 正方形 40x40mm 1列溝)と溝寸法の互換性があり、市販のアルミフレーム用部品が取り付け可能です
- ◆ 磁力作用面の摩擦を軽減する専用スライドバーをご用意(オプション)
- ◆ 全高は標準130mmから、15mm単位で増減可能です(115mm~310mm ご相談承ります)
- ◆ マグネット部分に干渉しない範囲であれば、穴開け等のカスタマイズも承ります

製品型式  
MGSS-FA-4040x130H

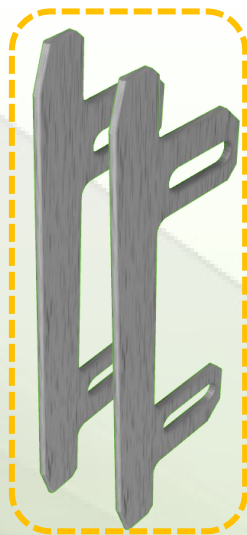
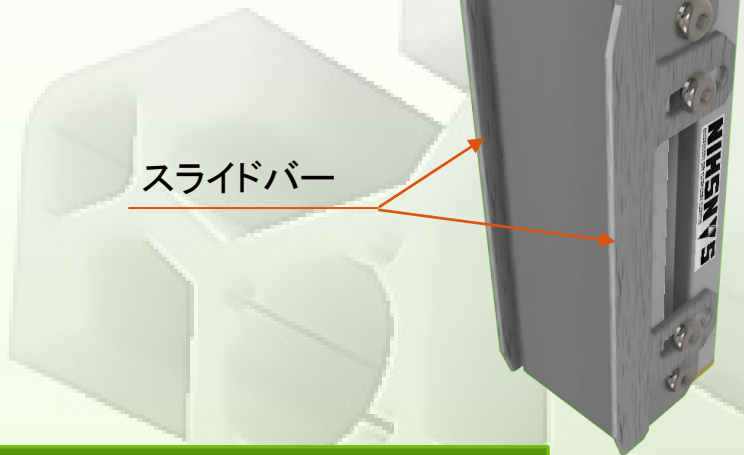


### 溝の活用例



※エアノズル取付例。エアノズルの選定及びスペーサーはお客様にてご用意ください

## オプション取付例



【オプション】専用スライドバー  
シート材のスムーズな分離やケース表面の摩耗防止に役立ちます  
長穴でシート材との距離を調整できるので、磁力を弱めたりすることもできます  
また、丸材ワークのガイドにも利用できます(最小径φ50)

・左右1セット(取付ナット付)

## 丸材ワーク・セパレート例



## 矩形材のスライドバー調整方法



磁力作用面から  
スライドバーが  
少し出っ張る程度  
に調整  
(0.5mmが目安)

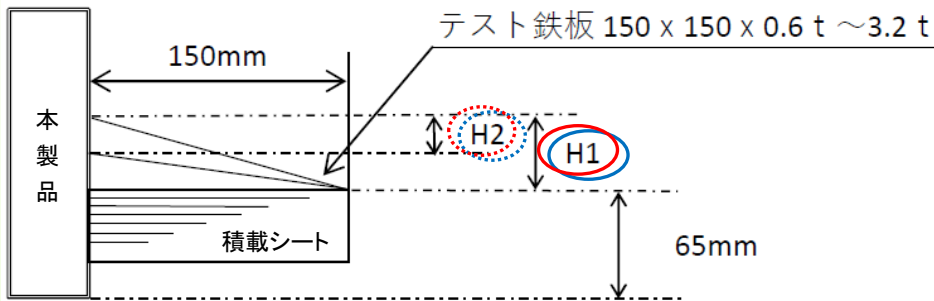
## シート材セパレート量の比較 (□150×150×t0.6)



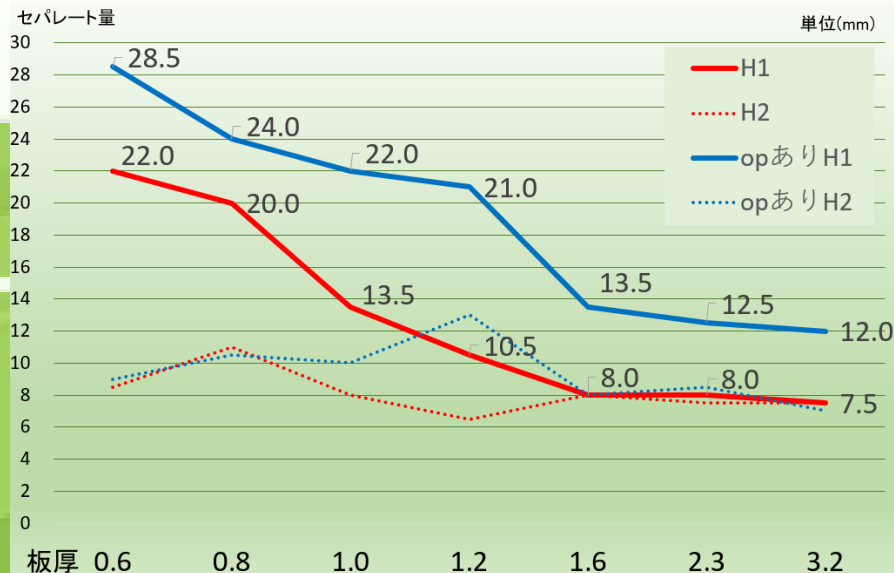
概ね1枚目の分離量  
が大きくなります

※なお、製品の高さ方向中央部にシート上面を  
セットするとセパレート能力が発揮しやすくなります

## セパレート能力



- 1.テスト鉄板150mm幅にMGSS1台配置
- 2.積載シート上面をMGSS中央部に配置
- 3.上図H1寸法(全高)及び  
H2寸法(1~2枚目間)を測定
- 4.各板厚種を3枚1セットで積層
- 5.テスト鉄板表面:メッキ処理/ドライ



## 表面磁束密度

最大:272mT(2720G)

本製品のお問い合わせは

本社:03-3451-5241

名古屋営業所:052-776-7817

メール:[sales@sanshin-kk.co.jp](mailto:sales@sanshin-kk.co.jp)

URL:[www.sanshin-kk.co.jp](http://www.sanshin-kk.co.jp)

マグネット応用機器の専門メーカー

MAGNETIC EQUIPMENTS AND ENGINEERING  
**SANSHIN**

山信金属工業株式会社

※製品の的外観・形状は予告なく変更する場合があります  
Ver.1.02(220822)